

# 子どもアドボケイト養成研修

～子どもの声を聴くために～  
(20名限定 3日間専門コース)

## アドボケイトとは？

自分の気持ちを話しても聴いてくれないかもしれない・・・  
施設にいる理由をもっと知りたい・・・  
本当は家に帰りたい・・・

そんな、子どもからのSOSを受け止め、しっかりおとなに届くように支援し、子どもの権利が保障されるように社会に働きかける「**意見表明支援員**」のことです。

具体的には、施設や里親、一時保護所等で暮らす子どもたちの**声を聴き、子どもの意見表明を支援し、子どもをエンパワメントする役割**です。

本講座は意見表明支援員として活動して頂ける方を養成する講座です。

また、他にも子どもと関わるお仕事の方にも学びが多い講座となると思います。

子どもの声をもっと大切にされる大分になるよう、第一線で活躍する講師陣と共に学びませんか。**是非とも意見表明支援員に関心のある方々**のご応募お待ちしております。

令和2年 6月20日（土）、7月4日（土）、5日（日）

9：30～17：40

会場：大分県こども・女性相談支援センター

なお、申込多数の場合は、全日程参加可能な方を優先します。詳しくは裏面をご覧ください。

主催：大分県・大分大学権利擁護教育研究センター

申込・問い合わせ先：大分大学権利擁護教育研究センター  
〒870-1192 大分市大字且野原700番地  
097-554-6136 FAX 097-554-6124  
kenriyogo@oita-u.ac.jp  
担当 吉富恵子

# アドボケイト養成研修プログラム及び申込みについて

## ○研修プログラム

(オンラインによる研修になる場合もあります。)

**講師紹介：**相澤 仁 (大分大学福祉健康科学部教授) 河野洋子 (大分県こども・家庭支援課長)  
 【講義順】平野裕二 (子どもの権利条約総合研究所運営委員) 堀正嗣 (熊本学園大学福祉社会学部教授)  
 橋本純子 (大分県人権教育研究協議会) 栄留里美 (大分大学福祉健康科学部助教)  
 正木遥香 (大分大学高等教育開発センター講師) 木村玲子 (おおいたCAP代表)  
 中村みどり (Children's Views and Voices副代表) 子どもアドボカシーセンターOSAKAスタッフ  
 飯田法子 (大分大学福祉健康科学部准教授) 川村涼太郎 (はばたき児童指導員)

回	内容	時間	講師
1	オリエンテーション 子どもアドボカシーの定義・理念 (倫理と原則) 及びその種類と役割 (セルフアドボカシーと独立子どもアドボカシーなど4つのアドボカシーの定義と役割など)	6月20日 9:30~ 11:00	相澤 仁
2	【基礎的理解】子どもの権利の理解と子どもの権利擁護 (法制度)	11:10~ 12:40	平野裕二
3	多様な子どもの理解 (ジェンダー・外国にルーツ・障害など) とその権利擁護	13:20~ 14:50	橋本純子 正木遥香
4	私たちが求めるアドボケイト 社会的養護経験者から	15:00~ 16:00	中村みどり
5	社会的養護を必要としている子どもの特性や心理などについての理解 (乳幼児のアドボカシー)	16:10~ 17:40	飯田法子
6	児童福祉審議会、児童相談所及び社会的養護の概要と権利擁護の仕組み	7月4日 9:30~ 11:00	河野洋子
7	児童福祉審議会を活用した子ども権利擁護ガイドライン (要点) とアドボカシー制度ガイドライン案 (要点)	11:10~ 12:10	相澤 仁
8	非指示的アドボカシー (障害児のアドボカシー)	13:10~ 14:40	堀 正嗣
9	アドボカシーの葛藤とジレンマ (境界・利用者・他職種との距離の取り方)	14:50~ 16:20	堀 正嗣
10	危機的状況への対処、アドボカシーとしての留意点	16:30~ 17:30	堀 正嗣
11	アドボカシーのプロセス1 (演習) ①出会いの場面の演習 (権利・アドボケイトの伝え方)	7月5日 10:00~ 11:30	栄留里美 木村玲子
12	アドボカシーのプロセス2 (演習) ②傾聴・意見形成支援	12:30~ 14:00	栄留里美 アドボカシー センター大阪
13	アドボカシーのプロセス3 (演習) ③意見表明支援・権利モニタリング	14:10~ 15:40	栄留里美
14	子どもをエンパワメントするためには 専門性の向上 (SV/研修) 及び全体のまとめ	15:50~ 16:50	川村涼太郎 相澤 仁

## ○申込みについて (20名 〆切: 6月10日)

アドボケイト養成研修申込書			
申込者氏名	年齢	職業等	
住所			
電話番号	オンライン環境の有無	有・無	
メールアドレス			
参加可能日 (可能な日を〇で囲む)	6月20日, 7月4日, 7月5日	研修終了後の アドボケイト活動参加	可能・不可能
○相談援助・子育て支援等に関して取得した専門資格 ( )			
○参加動機 (今までに、子ども支援等に携わった経験のある方は、下記に必ずご記入ください。)			

※申込書を郵送するか、必要事項を記入のうえ表題を「アドボケイト養成研修申込書」とし、大分大学権利擁護教育研究センター【kenriyogo@oita-u.ac.jp】宛にメールをお送りください。  
 ※研修終了後アドボケイト活動をして頂ける方、全日程に参加可能な方を優先で受付ます。  
 研修参加の可否については、申込締切日以降、担当者からご連絡を差し上げます。  
 ※本研修を受講したからといって必ず意見表明支援員になり活動できるわけではありません。  
 ※なお、児童相談所・児童福祉施設職員など専門家の方々で聴講を希望される場合には、参加動機欄に所属と聴講希望をお書きください。但し、7月5日については聴講できません。